

2018年12月12日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都港区六本木六丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー
インヴィンシブル投資法人
代表者名 執行役員 福田直樹
(コード番号: 8963)

資産運用会社名
コンソナント・インベストメント・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 福田直樹
問合せ先 企画部長 粉生潤
(TEL 03-5411-2731)

自己投資口取得に係る事項の決定に関するお知らせ
(投資信託及び投資法人に関する法律第80条の5に基づく自己投資口の取得)

インヴィンシブル投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日開催の本投資法人役員会において、投資信託及び投資法人に関する法律第80条の5第2項の規定により読み替えて適用される同法第80条の2の規定に基づき、以下のとおり自己投資口取得に係る事項について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、取得後の自己投資口については、取得した各期(2018年12月期及び/又は2019年6月期)の期末日までに全て消却することを予定しています。

記

1. 自己投資口の取得を行う理由

本投資法人は、これまで成長性と安定性を兼ね揃えた強固なポートフォリオの構築を通じて、投資主価値の強化に努めてまいりました。一方、本投資法人は、1口当たりNAVや分配金利回りをはじめとする経営指標を包括的に検証した結果、本投資法人の投資口価格は割安な水準で推移しているものと考えています。かかる状況を受け、本投資法人は、投資主価値を向上させるための手元資金の活用方法について種々の検討を重ねた結果、投資口価格が割安に推移している現在の環境下においては、自己投資口の取得及び消却を通じ、1口当たり分配金の水準を向上させることが、投資主価値の向上につながるものと判断しました。

本投資法人は、自己投資口の取得及び消却が、1口当たり分配金の上昇につながるとともに、1口当たりNAVも改善することを期待しています。

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得し得る投資口の総数	86,000口(上限) (発行済投資口の総口数(自己投資口を除く。)に対する割合1.50%)
(2) 投資口の取得価額の総額	4,000,000,000円(上限)
(3) 取得期間	2018年12月13日~2019年2月28日(注1)

上記の取得し得る投資口の総数の上限若しくは投資口の取得価額の総額の上限のいずれかに達した時点、又は上記の取得期間が満了した時点で、本投資法人による自己投資口取得は終了する予定です。なお、投資口の取得価額の総額については、手元資金の状況等に鑑み、その規模を決定しました。

(注1) 日本取引所自主規制法人による2014年4月1日付「自己株式取得に関するガイドライン」に基づき、

決算期末以前の5営業日（2018年12月21日～2018年12月28日）における自己投資口の取得は行わないこととします。

（注2）本投資法人の投資口価格水準、流動性、市場動向等によっては、取得投資口の総数及び取得価額の総額が上限に到達せず、又は全く取得が行われない場合があります。

3. 自己投資口の取得方法

自己投資口の取得方法については、全て証券会社との自己投資口取得に係る取引一任契約に基づく東京証券取引所における市場買付けにより実施する予定です。

なお、取得した自己投資口は、本投資法人役員会の決議により消却する予定であり、2018年12月期中に取得した自己投資口については全て2018年12月期末までに、その後、取得期間の末日までに取得した自己投資口については全て2019年6月期中に、それぞれ消却する予定です。

以上

（ご参考）

1. 2018年12月12日時点の自己投資口の保有状況

発行済投資口の総口数 （自己投資口を除く。）	5,748,181 口
自己投資口数	0 口

2. 自己投資口の取得及び消却による1口当たり分配金への影響見込み

自己投資口の取得及び消却による2018年12月期及び2019年6月期の1口当たり分配金への影響見込みにつきましては、本日付「2018年12月期（第31期）の運用状況の予想の修正並びに2019年6月期（第32期）及び2019年12月期（第33期）の運用状況及び分配金の予想に関するお知らせ」をご参照ください。

* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.invincible-inv.co.jp/>